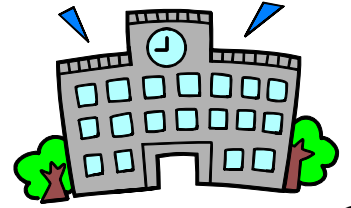


てんりのやかんちゅうがく

No.474

2023.4.11

がつ
がっこうだより 2・3月



○ 1/25 (水) : 作文発表

◆ 5組の生徒さん : 『慣用句の勉強』

「夜間中学で勉強をしてきて、日本語のいろいろな



言葉を理解できるようになってきていた。でも、慣用句はその言葉の本来

の意味とは違った意味を持つのでとても難しかった。日本にしかない表現

だと思っていたが、先生から韓国にも慣用句があると教えてもらって驚い

た。日本と韓国の慣用句を比較してみると、同じような表現もあればまっ

たく違う表現もあり、とても興味を持った。慣用句はとても難しいが、これ

からもいっぱい勉強していきたくて思いました。」

授業の中で、単に言葉の学習をするだけではなく、慣用句の学習を通

して、日本と韓国の文化や考え方の違いに気づかれたことがすごいと思

いました。

◇ ^{くみ} ^{せいと} ^{にほんご} ^{がくしゅう}
6組の生徒さん：『日本語の学習』

^{ちゅうごく} ^{にほん} ^き ^{とき} ^{せいかつしゅうかん}
「中国から日本に来た時は、生活習慣がまった

^{ちが} ^{とまと} ^{かいしゃ} ^{つと}
く違ったので戸惑った。会社に勤めたが、わからな



^{まいにちつか} ^{びょういん} ^い ^{じぶん}
いことばかりで毎日疲れた。しかし、病院に行っても、自分がしんどいこと

^{せつめい} ^{なか} ^{やかんちゅうがく}
をどのように説明していいのかもわからなかった。そんな中、夜間中学で

^{べんきょう} ^{かんたん} ^{にほんご} ^{りかい} ^{しごと}
勉強をするようになって、簡単な日本語を理解できるようになり、仕事も

^{じぶん} ^か ^{もの} ^{いま}
うまくいこうになった。また自分で買い物をしたりできるようになり、今まで

^{いちばん} ^{にほんご} ^{むずか} ^{にほんご} ^{べんきょう}
で一番うれしかった。日本語はとても難しいが、いまは日本語の勉強が

^{たの} ^{べんきょう} ^{おもしろ} ^{にほんご} ^{べんきょう}
楽しくなってきた。勉強はとても面白い。これからも日本語の勉強をがん

ばります。」

^{じぶん} ^{かんが} ^{つた} ^{くる} ^{おも} ^{なか}
自分が考えていることが伝えられないという苦しい思いをした中で、

^{やかんちゅうがく} ^{がくしゅう} ^{せいかつ} ^い ^{かた} ^{ゆた} ^{ようす}
夜間中学で学習したことが、生活や生き方を豊かにしている様子がとて

^{つた}
も伝わってきました。

^{ふたり} ^{はっぴょう} ^き ^{せいと} ^{おな} ^{たいけん}
二人の発表を聞いていた生徒さんたちも、みなさんが同じような体験を

^{じぶん} ^て ^あ ^{かんがいぶか} ^き ^{すがた}
されており、自分のことと照らし合わせながら、感慨深く聞かれている姿が

^{いんしやう} ^{のこ}
印象に残りました。

○ 生徒会

◇ 2/15 (水) : 第9回

2/12 (日) に行われた近夜中の連合作品展・生徒集会について、

参加された生徒さんから報告がありました。次に、次年度の生徒会役員

の立候補と畑耕作の希望者の受付についての説明がありました。

◇ 3/8 (水) : 第10回

最初に、次年度生徒会の役員 5 名の方の承認

が行われました。次に、一年間を振り返りながら、

次年度の活動に向けて意見交流をしました。役員に選出されたみなさ

ん、よろしく願い致します。



○ 3/10 (金) : 生徒交流会 (お楽しみ会)

ここ 3年間、感染予防対策のため、みんなで集ま

って活動することが制限されてきました。そんな中、

「久しぶりにみんなで集まって楽しいことをして、絆を

深めよう」との生徒会長さんの声かけで、生徒交流会が開催されました。

生徒会の役員さんを中心に入念に準備をしてくださったおかげで、とても



たの じかん す 楽しい時間を過ごすことができました。また、^{こんかい な やちゅうせいとかい こう}今回は奈夜中学生徒会の交

^{りゅうかい か}流会も兼ねることになり、^{かすがちゅう うねびちゅう せいと まじ こうりゅう ふか}春日中・畝傍中の生徒さんも交えて交流が深

まりました。^{きかく うんえい}企画・運営をしてくださった方々、^{かたがた さんか}参加してくれたみなさん、

^{はっぴよう}発表してくれたみなさん、^{じねんど}ありがとうございました。次年度はこのよう

^{きかい ふ かつき がっこうせいかつ す}機会が増え、^{ねが}活気のある学校生活が過ごせるようになってほしいと願って

います。



○ 3/24 (金) : 終わりの会

まず、^{こうちやうせんせい}校長先生から、「^{ことしいちねん いっしやうけんめい}今年一年、一生懸命にがんばることができまし

たか？ ^{しんねんど あら きも}新年度、新たな気持ちでスタートできるようにしてください。」とい

うお話がありました。^{つづ きやうとうせんせい}続いて、^{とき}教頭先生から、「^{とき}つらい時やしんどい時には

^に逃げてもいいが、^{とき ちやうせん}チャンスの時は挑戦をしてください。チャンスの^{かみさま}神様は

^{まえがみ}前髪しかないので、^{き とき}チャンスが来た時に^{つか}すぐに捕まえられるように、^{じゅんび}準備を

しっかりとしておいてください。」というお話がありました。^{つづ}続いて、^{しゃしん}写真で

^{がつき こんねんど}3学期と今年度のふりかえりをした^{あと せいと}後に、^{こんねんど がくしゅう}生徒さんから「今年度の学習

^{いんしやうぶか}で印象深かったこと」、「^{らいねんど がくしゅう}来年度やりたい学習」について^{ひとこと はっぴよう}一言ずつ発表して

もらいました。

- ◇ ローマ字を勉強して、パソコンでタイピングができるようになった。
- 来年度も続けてがんばる。
- ◇ 学校で、ゴディバの由来を調べて、ゴディバに興味を持ったので実際に
お店に行った。でもゴディバのドリンクは甘過ぎておいしくなかった。
- ◇ 日本語とスマホの翻訳機能を勉強して、就職が決まってうれしかった。
- ◇ 新しい仕事に慣れてきた。もっと難しい仕事もできると上司が言って
くれた。漢字や日本語の勉強をもっとしないといけないので来年がんば
って登校する。
- ◇ 今年はいろいろあってたいへんだったが、来年がんばる。
- ◇ コロナで集まらない中、生徒会がお楽しみ会を企画してくれて、とて
も楽しくてよかった。みんなで集まれて、少し明かりが見えたようでうれし
かった。
- ◇ 秋に押し車を使って散歩に出た。途中でどこかわからなくなり、
耳成まで行ってしまっていた。しかし、「戒重」と書けたので、周りの人に
尋ねて、助けてもらって家に帰ることができたのでよかった。
- ◇ 作文発表会の時、初めて人前で話をしてとても緊張をしたが、
よい経験ができた。来年は漢検に挑戦したい。

- ◇ 銅板^{どうばん}レリーフがきれいに仕上がって感動^{かんどう}した。来年^{らいねん}は遠足^{えんそく}に行きたい。
- ◇ 漢字^{かんじ}を教^{おし}えてもらって、スーパ^{ひと}ーで人^{おし}に教えることができ^{おし}てうれしかった。
- これから、も^{かんじ}っとも^{べんきょう}っと漢字を勉強してがんばりたい。
- ◇ コロナの中^{なか}だったが、校^{こう}外^{がい}学^{がく}習^{しゅう}で滋賀^{しが}県^{けん}に行^いって、いろい^{さかな}ろな魚^{さかな}を
- 見^みて楽^{たの}しかった。来年^{らいねん}は欠席^{けっせき}しないよう^{どりよく}に努力^{どりよく}する。
- ◇ コロナの中^{なか}でも、毎^{まい}日^{にち}学^{がっこう}校^{かよ}に通^{かよ}って、漢字^{かんじ}が少^{すこ}しづつできるよ^{すこ}うになっ
- た。来年^{らいねん}もが^{らいねん}んばる。
- ◇ 今^{ことし}年^{かんじ}、漢字^{かんじ}検^{けん}定^{てい} 4 級^{きゅう}を受^うけたが不^ふ合^{ごう}格^{かく}だ^{かく}った。6/18 に再^{さい}度^ど受^{じゆ}検^{けん}
- する予^よ定^{てい}な^{てい}ので、合^{ごう}格^{かく}でき^{ごう}るよ^{かく}うにが^{ごう}んばる。
- ◇ 今^{ことし}年^{ことし}、作^{さく}文^{ぶん}発^{はつ}表^{びょう}で読^よんでよ^よか^よった。来年^{らいねん}は日^に本^{ほん}語^ご検^{けん}定^{てい}を受^うけたい。
- ◇ ホテ^{せつ}ル^{きやくぎょう}の接^{せつ}客^{きやくぎょう}業^{ぎょう}をや^やって^やい^やるが、いま^{いま}ま^まで^では電^{でん}話^わに出^でる勇^{ゆう}気^きがな^なか^なっ
- た。し^しか^かし、学^が校^{がっこう}で勉^{べん}強^{きょう}を^{べん}し^{きょう}て、日^に本^{ほん}語^ごがち^ちよ^よと^とづ^づつ^づつ^づできるよ^ようにな^なっ
- て^てきた。来年^{らいねん}は、予^よ約^{やく}の対^{たい}応^{おう}だ^だけで^だなく、いろい^{いろ}ろな対^{たい}応^{おう}が^おでき^きるよ^ように
- が^がんば^んる。
- 3/24 (金) : 離任式
- 離^り任^{にん}さ^{にん}れる4^{にん}人^{にん}の先^{せん}生^{せい}からお^{はな}話^しが^{はな}あ^{はな}り^しました。
- ◇ 校^{こう}長^{ちやう}先^{せん}生^{せい} : 「定^{てい}年^{ねん}で退^{たい}職^{しょく}。い^{てい}ざ^{ねん}定^{てい}年^{ねん}にな^なると寂^{さみ}しい。4^{がつ}月^{げつ}から、



もくひょう ゆめ さが つぎ む ねんかん
目標・夢を探して次に向かいたい。3年間ありがとうございました。」

◇ 教頭先生：「3年前に教頭になったが、コロナコロナで何もできなかった。この3年間を活かして、コロナ明けの世界でみなさんが活躍されることを、少し離れたところからにはなるが応援しています。」

◇ 「2年前に『ずっと笑顔でがんばる』ことを目標に着任したが、達成できなかったと思う。それは、みなさんと楽しく勉強できたから。みなさんにいろいろなことを教わった。教えるよりも教えられることが多かった。4月からはボランティアもやっていきたいと思っている。」

◇ 「1年間だけだったが、その中でお楽しみ会が印象に残っている。みんなと一緒に楽しむことができた。自分より年上の方に出会って勉強になった。新たな世界でもがんばっていきたい。」

4人の先生方、お世話になりました。それぞれの先生方の次のステージでのご活躍を祈っております。



○ 『合同学習』は5教科ありました

① 2/1 (水) 人権学習：「ハラスメントについて」

ハラスメントとは、相手に対して行う「いやがらせ」



のことで、セクハラやパワハラなど、^{げんざい}現在^{しゅるい}12種類^{がくしゅう}あることを学習しました。

^{さいきん}最近^{じんけんいしき}は人権意識^{たか}の高まりから、^{しゅるい}ハラスメントの種類^ふは増える^{けいこう}傾向にあると

いうことでした。^{じゅうだい}ハラスメントは重大な^{じんけんしんがい}人権侵害^{じぶん}であり、^{こうどう}自分の行動^{まわ}が周

りにいる^{ひと}人に^{ふかい}不快な^{おも}思いを^{かんが}させていないかを、^{かんが}まずは考える^{かんが}ようにしてほし

い。そして、^{ひがいしゃ}被害者^{かがいしゃ}にも加害者^{せつめい}にもならないでほしいという説明^{せつめい}がありました

た。



② 2/3 (金) 理科：「体のしくみ」

^{とうようい}東洋医学^{がく}の^{かんが}考え^きでは、^{きりよく}気〔「^{げんき}気力」「^{しやうちよう}元気〕などに^{しやうちよう}象徴^{しやうちよう}されるエネルギー

ー〕・^{けつ}血〔^{じゆんかん}エネルギーを循環^{けつえき}させる血液〕・^{すい}水 (津液) 〔^{つえき}水分・^{すいぶん}血液以外

^{たいえき}の体液^{けんこう}など〕の3つの^{たも}バランスが、^{けんこう}健康を保つ^{じゅうよう}のに重要^{かんが}だと考えられおり、

その^き気・^{けつ}血・^{すい}水の^{せいせい}生成・^{たいしゃ}代謝は、^{ごぞう}五臓〔^{しん}心・^{かん}肝・^{はい}肺・^ひ脾・^{じん}腎〕・^{ろっぷ}六腑〔^い胃・

^{たん}胆・^{だいちよう}大腸・^{しやうちよう}小腸・^{ぼうこう}膀胱・^{さんしやう}三焦〕で^{おこな}行われている^しことを^ご知りました。その後、

^{けいろ}経絡・^{けいみやく}経脈^{せつめい}についての^{どうが}説明の^み動画^{しんきゅう}を見て、^{おこな}鍼灸^{ゆうこう}などで行われている^{ゆうこう}有効

な^{ぼしよ}ツボの^{がくしゅう}場所^{むずか}について^{ないよう}学習^{じぶん}しました。とても^{じぶん}難しい^{じぶん}内容^{じぶん}でしたが、^{じぶん}自分の

^{からだ}体の^{すこ}ことを^{みじか}少し^{かん}身近^{かん}に^{かん}感じる^{かん}ことができました。

③ 2/8 (水) 人権学習：「ふわふわ言葉とちくちく言葉」

最初に、『うれしい言葉の魔法』という動画を見ま

した。言葉には、相手をうれしい気持ちにさせる「ふ

わふわ言葉」と悲しい気持ちにさせる「ちくちく言葉」



があることを知りました。その後、うれしい思いや悲しい思いをした、生徒さ

んの体験を交流しました。最後に、ロイロノートを使って、ふわふわ言葉と

ちくちく言葉の判別をしました。夜間中学はふわふわ言葉であふれた学校

ですが、なお一層その環境を維持していこうと改めて思いました。

④ 3/1 (水) 人権学習：「ユニバーサルデザイン」

ユニバーサルデザインは、すべての人（みんな）のため

のデザインのこと、すべての人（みんな）が暮らしやすい街を作るため

の大切な考え方であることを知りました。自動ドア・自動販売機・シャン

プーとリンス・みんなのトイレの写真を見ながら、身近な生活の中にあるユ

ニバーサルデザインを確認していきました。そういった中で、心のユニバーサ

ルデザインも大切なことを学習しました。人間は生活していく中で、人との

つながり、声かけ、コミュニケーションがあれば、助け合って生きていくことが



できます。ユニバーサルデザインはまだまだ完全なものではありません。わたしたちひとりひとり、みんなが大切な人間です。みんなが生きやすい社会となるように、これからもっとよりよくして行かなければならないと思いました。

⑤ 3/16 (木) 音楽：「天理の夜間中学の歌」

まず最初に、この歌が 1995年に作られた経緯を



学習しました。歌詞の中に込められている思いを知ることができ、より

一層、歌の重みを感じました。そのあと、チャング、プク、ソゴ、チン、タンバ

リンなどの打楽器にわかれて、リズムを取りながら演奏しました。

◎ 校外での活動

◇ 奈夜中 作文発表会

2/26 に予定されていた「奈夜中研究集会」は

開催中止となりましたが、生徒さんの作文発表の

み、3/10 (金) にオンラインで行われまし



た。3校の代表の生徒さんの発表を聞いて、自分の学校以外にも奈良

けんない いっしょ や かんちゅうがくせい し あらた
県内で一緒にがんばっている夜間中学生がいることを知り、改めてこれか
らもみんなと一緒いっしょにがんばっておもいこうと思いました。

◇ きんやちゅう せいとしゅうかい ごうどうさくひんてん
近夜中の生徒集会・合同作品展

2/12（日）に八尾市で行われました。生徒



しゅうかい がっこう と く せいとかい
集会では学校での取り組みについて生徒会

やくいん せいと はっぴょう
役員やくいんの生徒さんが発表はっぴょうしてくれました。そのあと、



ごうどうさくひんてん かいじょう いどう かくこう てんじぶつ
合同作品展ごうどうさくひんてんの会場かいじょうに移動いどうして、各校かくこうの展示物てんじぶつ

けんがく がっこう さくひん くふう
を見学けんがくしました。どの学校がっこうの作品さくひんも工夫くふうがなされていて、とてもよかったです。

◇ てんり やかんちゅうがくてん
天理の夜間中学展

2/21（火）～28（火）の期間、天理駅前の



かいさい ごうどうがくしゅう そうさく じかん
コフンでかいさい開催かいさいされました。合同学習ごうどうがくしゅうの創作そうさくの時間じかん

せいさく どうばん くつした は ぎ あ せいと
に制作せいさくした「銅板どうばんレリーフ」や「靴下くつした端切はれの編ぎみもの」、生徒せいとさんの

さくぶん てんじ けんがく かた かんそう いちぶしょうかい
作文さくぶんを展示てんじしました。見学けんがくされた方かたの感想かんそうを一部いちぶしょうかい紹介かいいたします。

○ すべての作文さくぶんを読よませてもらいました。とても感動かんどうしました。

いっしょうけんめい まな すがた め う まな かんが
一生懸命に学ばれている姿が目浮かぶようで、“学ぶ”ということを考え

なお さくひん とお や かんちゅうがく
直しました。ありがとうございました。作品を通して、夜間中学というところ

きょうみ わたし し せかい てんり おどろ
に興味がありました。私の知らない世界が天理にあることに驚いています。

ことば おうえん
うまく言葉ではあらわせませんが、応援しています。

○ 「学ぶこと」の意義を教えてください、ありがとうございます。わたし

せんじつ しょうがくせい ふとうこう はな あ ば さんか
先日、小学生の不登校について、話し合いをする場に参加しました。そこ

わたし とうこう きょうよう はな べんきょう ばしょ
で、私は登校を強要したくないと話しました。でも、それは「勉強する場所」

がっこう み べんきょう いえ かんが
として学校を見ていたからです。勉強なら家でもできると考えていたからで

みなさんの作文を読んで、「学校」の意義がわかりました。助け合い、

わ あ まな ばしょ ぎ む きょういく な わす
分かち合いながら学ぶ場所だったんですね。義務教育に慣れすぎて忘れ

てしまっていたと気づきました。

◇ 産経新聞に学校の記事掲載

こんねんど かい らいこうしゅざい う
今年度、4回にわたって来校取材を受けていまし

たが、2/13（金）・27（金）の夕刊の一面の

きじ おお と あ
記事として、大きく取り上げていただきました。

